

# 健康経営で働き方改革 ～社員の健康管理は未来への投資～

## 株式会社ハンナ

奈良市北永井町 労働者96名  
(男性86名、女性10名、うちパート1名)  
一般貨物自動車運送業



### <取組のきっかけ>

顧客ニーズの多様化、深刻なドライバー不足、運送業のブラックなイメージなど、様々な逆風が吹き荒れる運送業界において、今後の企業発展のためには、人材の確保が最重要課題であると考えた社長は「健康経営（社員の健康管理を企業の経営課題として捉え、社員の心身の健康促進により生産性の向上等の組織の活性化を目指す経営手法）」に取り組みました。

### <取組内容①> 「社員任せ」ではなく「企業として」取り組む健康管理



外部講師を招いて「禁煙セミナー」を開催。  
タバコの被害と怖さを知り、禁煙者が続出。

### <喫煙者>



平成29年3月現在 77名

平成30年6月現在 48名

**29名が禁煙に成功**



### <メタボ対象者>



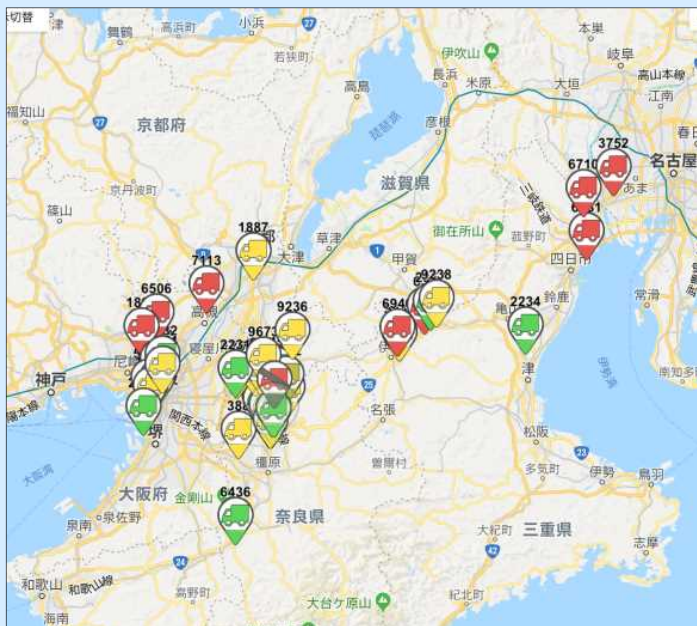
平成28年4月現在 87名

平成30年4月現在 74名

**13名が脱メタボに成功**

株式会社ハンナとサントリーがコラボし、社員がスマホアプリを使ってウォーキングにチャレンジ。目標歩数達成者には「非売品のボスジャン」がプレゼントされるため、みんな必死で歩きました！

## <取組内容②> デジタコ・ドコマップを活用した「見える化」



- ① デジタコ（デジタル式運行記録計）により、車両の走行時間・速度などを自動的に記録。ドライバーが法定速度・労働時間・休憩を遵守しているかを確認し、運行管理や労務管理の改善につなげる。
- ② ドコマップ（NTTドコモのGPS端末による車両の位置情報管理システム）により、車両の位置情報が地図上にリアルタイムで表示される。自社の車両情報だけでなく、他社の空車情報も地図上で共有できるため、運送会社間でのマッチングにより、荷の受け渡しによる中継輸送も可能に。

## <取組内容③> ドライブレコーダー映像を教材にした安全運転研修を実施

交通事故・労働災害防止のため、年に2回、社内で安全大会を開催し、災害の発生原因や再発防止対策を共有している。

「安全の見える化」に力を入れており、ドライブレコーダーで撮影した運転映像を教材にしたヒヤリハットを実施。

その他、ブレーキング技術や燃費向上に関する研修も実施している。



## <取組の成果>

- ・ 優秀な人材の確保（入社希望者70%増、離職率低下、社員の満足度向上）
- ・ 企業価値・イメージの向上（健康経営優良法人2017 奈良県初認証、奈良県知事表彰、第2回職場まるごと健康チャレンジ金賞など多数受賞）
- ・ 健康増進により、喫煙者・メタボ対象者・病欠者の減少
- ・ 安全意識向上により、交通事故・労働災害の減少
- ・ 空車率の改善による営業損失の削減
- ・ 長時間待機や空車回送が原因による長時間労働の是正

### <代表取締役 下村由加里さんからのコメント>

運送会社にとって、ドライバーはタレントです。長時間労働など、心身の限界を超えて無理をさせてしまうと、いい仕事を果たすことは出来ません。社員を大切に、社員への健康投資を継続的に行うことが、今後の企業発展へとつながっていくと考えております。

株式会社ハンナは、今後も安心・安全・継続し続ける企業をつくるために、地域・社会に評価され、お客様の価値を高めることで自分たちの価値を獲得する**熱血プロ集団**であり続けます。

